

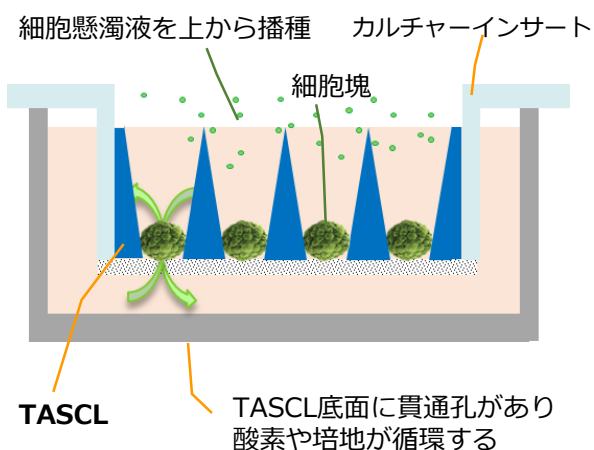
三次元培養の高品質・高効率デバイス「TASCL」セミナー

細胞（スフェロイド）の三次元培養・分化誘導において、細胞をほぼ均一・高品質に保ち、作業効率・費用対効果を高めるツール「TASCL（タスクル）」。
このたび、その特徴や使用方法などについてセミナーを開催します。

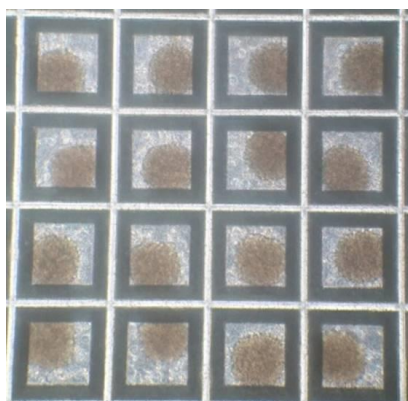
<TASCLのメリット>

- ①ほぼ均一な大きさ、球状の細胞塊を、一度に大量培養できる（3600個または6000個）
- ②酸素・培地が循環するため、細胞の状態を良好に保つ
- ③約1か月間の長期培養もできるため、同じ器材で分化誘導までできる
- ④高密度のウェル構造のため、培地・試薬を節約できる
- ⑤タンパク質防付着処理済み、滅菌済みで、すぐに使える
- ⑥細胞懸濁液を上から播種するだけ（遠心分離不要）、培地交換しやすい
- ⑦TASCLに載せたまま細胞の顕微鏡観察も可能

細胞培養時の断面図（イメージ）



TASCLを用いた細胞塊培養



日時 2020年2月20日（木） 14:00-15:00

会場 東京大学南研究棟 2階
会議室 01・02

内容 1. TASCLのご紹介と使用方法

門脇 純
株式会社シムスバイオ
代表取締役社長



2. TASCLを用いた3次元培養の効率化

池内 真志
東京大学工学部
情報理工学系研究科
システム情報学専攻 講師



参加 お申込み不要・無料



お問合せ 株式会社シムスバイオ（鎌田尚充）
〒113-8485 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学南研究棟アトリエ3F
TEL：080-4376-0425 E-mail：info@cymss-bio.com